

〈研究テーマ〉

自己表現力を伸ばす指導工夫
ーコミュニケーションブライティングを取り入れた言語活動を通してー

英語科学習指導案

日 時：平成19年 1月23日（火）5校時
対 象：南城市立知念中学校1年2組
授 業 者：新垣 園子
A L T : Tim Sanders
担当主事：沖縄県立総合教育センター
教科研修科 英語研究室
研究主事 上江洲 隆

1 単元名 Writing Plus 1: 「学校のホームページ」 New Horizon English Course Book 1

2 単元設定の理由

(1) 教材観

前時までの学習で学校紹介のための表現についての情報を得た。その発展的学習として、既習事項を参考にし学校紹介のホームページ作成のシュミレーションの単元を扱う。自分達の学校を紹介するホームページを作成する事を通して、英文を書く活動を取り入れる。中学校1年は英語学習の初期の段階であり、既習事項には限りがあるが、適宜必要な語句や文章を提示し、身近なことを英語で表現する機会を持ち基礎的基本的事項の定着を図り積極的にコミュニケーションしようとする態度を養いたい。学校を紹介するということは、生徒にとって身近な話題であるので、生徒が自ら積極的に表現活動に取り組む雰囲気を作ることが可能だと考える。導入段階で、他校のホームページを読んだり聞いたりすることで、学習内容についての関心を高め、ホームページを書くこと、そしてできあがった学校紹介をALTなどに口頭で話して伝えることで、自己表現力を高めていきたい。

(2) 生徒観

男子19名、女子11名、計30名の一斉授業の形態で行う。日頃からにぎやかで、発言は活発である反面、集中力に欠けることもあるので軌道修正しながら学習へと気持ちを向かわせる配慮が必要である。女子の方が英語に対する関心が高く、学習も熱心で検定試験なども積極的であるなど、常に前向きな態度で学習へ臨んでいる。男子も学習に対しての姿勢は良好で、適切な援助をすることで、自己表現活動へと関心を向けさせ、英語での自己表現力の育成に努めたい。

(3) 指導観

英語学習に対しての意識調査をしたところ、英語は将来役立つだろうと考えている生徒が半数以上いる反面、英語は難しいとネガティブな傾向を示す答えもあった。この単元の学習を通して、「英語が使えたら楽しい」ことや「英語が伝わってうれしい」など、生徒の情意面での改善を図りたい。また実際にパソコンを活用し、他校のホームページを検索し、ホームページの特徴を捉え自らの作成に役立てることや、さらなる発展的な学習活動として、実際にホームページを作成させる段階まで指導していきたい。

3 単元の目標

(1) 必要な情報を整理したうえで、自分の学校を紹介する英文を書くことができる。

(2) 書いた学校紹介文を基に口頭で伝えることができる。

(3) 既習事項を復習し、定着を図る。

・学校名、所在地、創立年、生徒数、学校行事、部活動、教科、日課、学校のようななどを英語で表現などを英語で表現するために必要な既習語句や文章表現のまとめ

4 学習内容

(1) 中心技能： 書くこと、話すこと

(2) 使用場面： 学校紹介のホームページ作成

(3) 働き： 学校を紹介する英文を書き、それをもとにALTなどに口頭で学校を紹介する

(4) 工夫： 情報を収集し整理する

5 単元の評価規準

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

- ①先生の学校紹介や他のグループの発表を聞いて理解しようと努めている
- ②学校紹介のホームページの発表に進んで取り組むことができる
- ③ホームページに関心を持ち、わからない語彙も推測しながら理解しようと努めている
- ④ホームページ作成に関心を持ち、集めた情報や辞書などを活用しながら積極的に書くことができる

(2) 表現の能力

- ①学校について、正しい英語を使い、書いたり話したりすることができる
- ②学校について、適切な表現を用いて紹介することができる

(3) 理解の能力

- ①先生の学校紹介の内容を正しく聞き取ることができる
- ②学校紹介のホームページの内容を正しく読み取ることができる
- ③ホームページ作成に必要な内容を読んだり聞いたり理解することができる

(4) 言語や文化についての知識・理解

- ①学校紹介の場面や状況に適した語彙や文型の知識を身につけている
- ②学校紹介に必要な情報を整理しまとめることができる

6 学習過程と評価計画（4時間）

時間	学習目標	学習内容	評価観点				評価方法
			関	表	理	知	
1	- 学習内容について理解できる - 先生の学校紹介や他校のホームページに関心を持ち理解しようと努める - 先生の学校紹介や他校のホームページを聞いたり読んだりして理解できる	- 単元の学習、目標、評価について知る - A L Tの学校紹介を聞く - 他校のホームページを閲覧し特徴を読み取りホームページについての情報を収集し新聞にまとめる	○				- 観察 - ワークシート① - ワークシート②
2	- 教科書内容を理解できる - ホームページ作成に役立つ語彙や文型を整理し作成に備える - ホームページ作成に関心を持ち、情報収集に努める	- 教科書の内容について理解する - ホームページ作成に必要な表現を復習し、それを使った表現活動に取り組む - ホームページ作成のための学校についての情報収集をする	○			○	- 語句クイズ - ワークシート③
3	学校について収集した情報を整理し学校紹介の文を書くことができる	集めた情報を整理し、学校のホームページの下書きに取り組む	○	○			- ワークシート④ - 観察
4 本時	- 間違いを訂正し学校紹介の英文を正しく書くことができる - できたホームページをもとに先生方やクラス全体に学校紹介ができる - 学校紹介の発表を聞いて理解することができる	- 学校紹介のホームページを仕上げる - A L Tの先生やクラスに、できたホームページで学校紹介をする - 他のグループの発表を聞く - 単元の学習を振り返る		○		○	- 観察 - 発表 - ワークシート⑤ - 自己評価

7 本時の展開

(1) 単元名 Writing Plus 1 「学校のホームページ」 New Horizon English Course Book 1（東京書籍）

(2) 本時の目標

- ①紹介文を基に学校について英語で書いたり話したりして紹介ができる。
- ②他のグループの学校紹介を読んだり聞いたりして理解できる。

(3) 本時の授業仮説

- ①学校紹介の文を英語で書くことにより、より正確な英語の表現を身に付けることができるであろう。
- ②学校紹介のホームページ作成を通して、英語を書いたり話したりすることにより、英語が伝わる喜びを味わい、より積極的な態度でコミュニケーションを図り、自己表現力が伸びるであろう。

8 本時の授業展開

学習経過(時間)	生徒の活動	教師の支援	評価の観点	指導技術及び教具
あいさつ (3)	・あいさつと本時の学習内容、目標を確認する	・あいさつと本時の学習内容、目標を伝える		・単元学習計画表
前時の復習 ・語句や表現 (7)	・教師の指示に従い復習事項の口頭練習 ・語句や文章のビンゴ	・前時の復習 ・練習やゲームを通して	・観察	・ワークシート
本時の学習 ・調べ学習のまとめと発表 ・ホームページ作成① ・ホームページ作成② (20)	・前回から取り組んでいるホームページの下書きに取りかかる ・前回学習したことを振り返り、まだ不十分な項目や表現について質問する。 ・下書きが完成したグループは発表用清書に取りかかる ・仕上がったグループは発表の練習	・観察を通して生徒の作業の支援を行う ・作業中の英文で間違いなどについて指摘し気づかせる	・観察	・前回配布の資料、ワークシート ・ホームページ用紙 ・ペン、ものさし ・前もって必要な写真や絵、資料について準備
・発表① ・発表② (15)	・ALTの先生などへグループごとに学校紹介を行う。(全員が発表) ・グループの代表がクラスの前で発表する ・発表を聞いてわかったことや感想をまとめる	・グループごとの発表をローテーションで聞く(事前に依頼) ・各グループの代表にそれぞれの学校紹介を発表させる	・発表を聞く ・生徒の相互評価 ・観察	・ホームページ発表会シート
まとめ (5)	・授業を振り返る ・自己評価を記入	・生徒の学習の様子を振り返りコメント ・自己評価に取り組ませる	・生徒の自己評価 ・豆テスト(後日実施)	・自己評価用紙